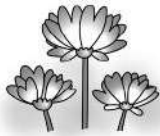




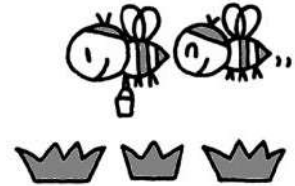
☆ 花いっぱい春！！

寒い冬がようやく終わり、いろいろな草花が花をつけ始めました。暖かい日を見つけて、お弁当を持ってでかけませんか？そんな楽しい本を集めてみました。

さあ、みんなで外にでかけましょう！



春、みつけたよ！



絵本・ピクニックにいこう！

パット・ハッチンス作・絵 たなかあきこ訳 徳間書店

いい天気さそわれて、めんどりと、かもと、がちょうが、ピクニックにでかけました。お昼にぴったりの場所をみつけて、さあ食べようとすると、あれあれあれ・・・おべんとうがありません。

いったいだれが食べたのでしょうかね？

絵本・うーら うらら はるまつり

くさばなおみせやさんごっこ かがくのとも傑作集
長谷川摂子文 沼野正子絵 福音館書店

どんぐり園では、春の草や花をいっぱい集めて「はるまつり」をすることにしました。れんげやすみれの花でつくったアクセサリーをならべた“おしゃれなおみせ”や“かおりのみせ”などたくさんのお店ができました。

みなさんも草花を使って、いろいろなものを作ってみませんか！“つくりかた”ものっています。



絵本・エルマーとちょうちょ

デビット・マッキー作 きたむらさとし訳 BL出版

パッチワーク模様のぞうエルマーは、散歩の途中、閉じこめられていたちょうちょを助けました。しばらく行くと今度はエルマーが閉じこめられてしまいました！さあ、どうやってエルマーは助けられたのでしょうか？

あざやかな色彩の絵本で、ユーモアのある文が、楽しさを添えてくれます。



★ おはなし会のお知らせ

“すばなしの会みみずく”では、すばなしと絵本の読み聞かせを、毎月第3土曜日に行っています。ぜひ、楽しいおはなしを聞きに来てください！

次回は
時間
場所

5月20日(土)、 6月17日(土)
午後3:00~3:30
水戸市立西部図書館 お話し会のへや

絵本・おひやくしょうのやん

ディック・ブルーナ文・絵 松岡享子訳 福音館書店

おひやくしょうのやんは、畑に花の種をまきました。ところが、とりたちが種をつつき始めたので、やんはかかしを立てました。そして、きれいな花が咲いたので、やんはとりたちのために……。

明快な色・線そして文の楽しい絵本です。子どもたちは、きっとやんと一緒になって満足することでしょう。



絵本・ルピナスさん

バーバラ・クーニー作 掛川恭子訳 ほるぷ出版

「話に聞いた遠い国々へ行きたい」と言うアリスに、おじいさんは「世の中を美しくするための事もしてほしい」と言いました。大きくなって世界中の国々を訪れた後に、おじいさんとの約束を果たすためにアリスが考えついたことは…？

淡い色づかいのピンク・ブルー、そして草の色が美しい絵を見ていると、ストーリーと重なって、すがすがしい気持ちになる絵本です。



☆ 梅雨の晴れ間が好きです！！

関東地方も梅雨に入ったようですが、晴れた暑い日には水遊びでもしたくなりますね。学校ではプールの時間を楽しみにしている子どもたちが、毎日空をながめて晴れるよう祈っているのではないのでしょうか？

さて今回は、そんな梅雨の晴れ間にも似た、さわやかで、美しい色合いと、楽しいお話の絵本を集めてみました。ぜひ親子で楽しんでください！



明るくさわやかに！



絵本・11ぴきのねことあほうどり

馬場のぼる作 こぐま社

おなじみ11ぴきのねこが、コロッケやさんを始めました。そのうち売れ残るようになり、毎日コロッケばかり・・・するとある日、そこへあほうどりが出てきました。国には兄弟たちがいて、全部で11羽！！ねこたち「にゃごにゃご」大喜び。さっそくあほうどりの国に出発です。ところが・・・！

絵本・三びきのやぎのがらがらどん

マーシャ・ブラウン絵 瀬田貞二訳 福音館書店

シンプルなお話で、迫力のある絵が魅力です。大・中・小の三びきのやぎ、名前はみんながらがらどん。山へ太りにいくために、怪物（トル）のいる橋を渡ります。小さいの、中くらいのは何とか橋を渡り、そして…。最後に渡った大きなやぎのがらがらどんとトルの対決が痛快です！

絵本・ふしぎなたいこ

石井桃子文 清水崑絵 岩波書店

ちいさなおはなしが三つ入っています。タイトルの「ふしぎなたいこ」は人の「鼻」を高くしたり低くしたりできるたいこがでています。人を喜ばせるためにしか使ってはいけないうたいこを自分のために使ったおかげで、ふなになってしまったげんごろうさんのちよつとまぬけでゆかいなお話です。



絵本・おりこうなアニカ

エルサ・ベスコフ作・絵 いしいとしこ訳 福音館書店

自分のことは自分でできるし、お母さんのお手伝いもできる。お仕事があるからって遊びに行くのも断れる、アニカはとってもおりこうな女の子。教訓めいたお話？いいえ、物語のなかにすーっと入ってゆくことのできるきれいでかわいらしい絵本です。

お手伝いをしたくなってきた位の頃に読むといいですね♪



絵本・お風呂をそらいろに

ぬりたいな

ルース・クラウス文 モーリス・センダック絵

大岡信訳 岩波書店

お風呂場をそらいろにぬりたい「ぼく」は、ぬったときをあれこれ想像します。お風呂場はそらいろ、台所は黄色、遊び場は白・・・そして壁にはケーキやカメも描いちゃおう！子どもの想像の世界が広がるステキな絵本です。



★ おはなし会のお知らせ

“すばなしの会みみずく”では、すばなしと絵本の読み聞かせを、毎月第3土曜日に行っています。ぜひ、楽しいおはなしを聞きに来てください！

次回は
時間
場所

7月21日(土)、 8月18日(土)
午後3:00~3:30
水戸市立西部図書館 お話し会のへや



みみずく通信

発行：すばなしの会みみずく
<http://www.h4.dion.ne.jp/~mimizuku/>

☆ 夏休み、楽しい計画がいっぱい！

夏休みの到来です！
海に山に出かけたり、親せきの家に行ったり、夏休みは楽しい計画がいっぱいある
のではないのでしょうか？
今年は、その計画の中にたくさんの本との出会いもぜひ加えてくださいね！！

No. 29

2007.7.21



絵本・ルラルさんのにわ

いとうひろし作 ポプラ社

ルラルさんの大切な庭、だれも入れてもらえません。でも、どんなにきれいでも、だれも入れない庭なんて・・・つまらないのかな？

そんなルラルさんの庭に、ある日事件が起こります。大切な庭の中に、丸太のようなものがころがっていたのです。

この事件をきっかけに、ルラルさんが変わっていきます。

絵本・おばけのジョージ

ロバート・ブライト作・絵 光吉夏弥訳
福音館書店

小さなおばけのジョージは、住んでいた家にいられなくなり、あちこち探してみますが、いい家が見つかりません。

さて、ジョージは住むところが見つかるかな？

こんなかわいいおばけならみんなの家に住んでももらいたくなるかも！！



絵本・ねないこだれだ

せなけいこ作・絵 福音館書店

「早く寝ないと、おばけがくるよ！」
小さい頃言われたことはありませんか？
「怖い」けど「見たい」ものナンバー1が「おばけ」じゃないのでしょうか。
シンプルな貼り絵と文章ですが、やっぱりちょっと怖い！ おふとんの中で読むと「早く寝ようっと…」と思うかも！

夏、たくさんの本との出会いが待っている！！

絵本・わたしのおふねマギーB

アイリーン・ハース作・絵 内田莉莎子訳
福音館書店

マーガレットは、自分の名前のついた船がほしいとお星様にお願いしました。すると、目が覚めたとき、マーガレットは弟と二人で船に乗っていました。船の上で過ごすのは、なんて素敵なんでしょう！！

やさしく温かな絵が、一緒に船に乗せてくれているようです。

絵本・きゅうすいとうのくじら

リュディガー・シュトイー作
佐久間彪訳 至光社

ドイツのハンブルグに、古い大きな給水塔が立っています。

ある日、9つのヤンが、小さなくじらを釣ってきました。ヤンとおとうさんはくじらを給水塔で飼うことにしました。ところが、くじらはどんどん大きくなっていきます！

最後は心温まる、ヤンとおとうさんとくじらの不思議なお話です。

絵本・あなほるものおっこちるところ

クラウド文 センダック絵 わたなべしげお訳
岩波書店

「穴ってなに？」「犬ってどんなもの？」
子どもに聞くと、とても楽しい答えが返ってきます。そんな小さい子どもたちの言葉を集めたのがこの絵本です。

「おひさまはすばらしい日になるようにでてくるもの」…う～ん、なるほど！
センダックの絵も楽しい1冊です。

絵本・おいしいのぼうけん

古田足日・田畑精一作 童心社

さくら保育園に「怖いもの」2つ！
一つはおいしいで、もうひとつはねずみばあさん。お昼寝の時間に暴れたあきらとさとしは、おいしいに入れられました。が、ごめんなさいを言いません。するとねずみばあさんが現れて・・・

柔らかいタッチの鉛筆画で、表情豊かに描かれた絵もお話にぴったりの絵本です。

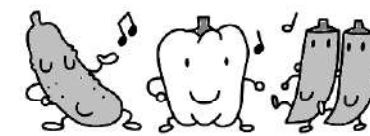


絵本・なつのかいじゅう

いしいつとむ作・絵 ポプラ社

夏の夜、たくさんの虫や生き物が窓辺にやってきます。大かまきりのカマギランに、ヤモリのヤモザウルス・・・2匹の戦いが始まりました！ どうなるのでしょうか！

虫もヤモリも、みんな子どもたちの友だちです。



絵本・雨がふったら、どこへいく？

ゲルダ・ミュラー作 いとうなおこ訳 評論社

ふたごのリュックとマリオンは、いろんなことを教えてくれる仲良しのステフと沼へ水草を取りに出かけました。途中農場の動物たちにえさをやったり、虫や鳥を見たり、沼でもおおはしゃぎ！ところが、急に雨が降ってきました。さっきまでたくさんいた虫やツバメたちは、どこへいったのかな？ ステフと子どもたちの会話や絵や本文の説明が、やさしく、わかりやすく教えてくれます。

科学絵本・にわのやさい

島津和子作 童心社

春の庭に芽を出したアスパラガス。他にもいろいろな野菜の芽が出てきます。やがて、花が咲いたり、実をつけたりする野菜たち。その周りには、たくさんの種類の虫たちもやってきます。

1年間の庭の野菜をていねいに描いた。絵本です。

★ すばなしの会のお知らせ

“すばなしの会みみずく”では、すばなしと絵本の読み聞かせを、毎月第3土曜日に行っています。
ぜひ、楽しいおはなしを聞きに来てください！

次回は **8月18日(土)、9月15日(土)**
時間 **午後3:00~3:30**
場所 **西部図書館 お話し会のへや**





みみずく通信

発行：すばなしの会みみずく
<http://www.h4.dion.ne.jp/~mimizuku/>

☆ クリスマスにお正月！ 早く来い来い！



No. 30

2007.12.15

いよいよクリスマスがやってきました。
街はイルミネーションで彩られ、自然にウキウキ気分がわいてきますね！
今号は、クリスマス気分たっぷりの本を集めてみました。
また、来年の干支“ねずみ”の本も一緒にお楽しみください！



★ Merry Christmas & Happy New Year ★



絵本・ぐりとぐらの おきゃくさま

なかがわりえこ と やまわきゆりこ
福音館書店

のねずみのぐりとぐらが雪の上の足跡をつけていくと、なんとその足跡は、ぐりとぐらの家へと続いていました。中にいるのは、いったいだれ？ 毎年クリスマスになると、みんなの家にも来てくれる“あの人”かな？

生き生きとした絵とストーリーが楽しい口。ングセラーです。



絵本・サンタクロースと れいちゃん、他

『クリスマスの三つのおくりもの』3冊セット
林 明子さく 福音館書店

クリスマス、いつまで待ってもサンタクロースは来ません。れいちゃんはサンタクロースをさがしに出かけました。

他に「ズボンのクリスマス」「ふたつのイチゴ」の3冊セット。三人兄弟と家族のあたたかいクリスマスの物語です。子どもたちの愛らしい表情が、なんとも魅力的な、手のひらサイズの絵本です。

絵本・クリスマスのねこヘンリー

メリー・カルホーン文 エリック・イングラハム絵
猪熊葉子訳 リブリオ出版

クリスマスの晩、友だちのひつじのボニーが行方不明になってしまいました。ヘンリーは、一生懸命ボニーを探し回ります。何でもやってみなくちゃ気がすまないヘンリーは・・・

他に「スキーをはいたねこのヘンリー」など、素晴らしい絵とヘンリーの活躍をお楽しみ下さい。

絵本・ババールと サンタクロース

ジャン・ド・ブリュノフ作
矢川澄子訳 評論社

クリスマス・イブになると、サンタクロースがおもちゃを持ってきてくれることを聞いたぞうの子どもたちは、サンタクロースに手紙を書きました。ぞうの王様ババールは、ぞうの国にも来てくれるよう直接サンタに会って頼むことにしました。ババールは、無事サンタクロースと出会うことができるのでしょうか？

絵本・クリスマス・イブ

マーガレット・W・ブラウン文
ベニ・モントレソール絵 矢川澄子訳 ほるぷ出版
クリスマス・イブの夜、眠れない子どもたちは、寝室を抜け出してそおっと階段を下り、そおっと居間へ向かいます。暖炉の前のツリーはきらめき、窓の外では大人たちが歌っていました。雪の降る荘厳なイブの夜をかいま見た子どもたちは、そおっとベッドに戻っていくのです。

読み物・クリスマス

バーバラ・クーニー作 安藤紀子訳
長崎出版

もうすぐ世界中の子どもたちが楽しみにしているクリスマスがやってきます。「なぜクリスマスにはお祝いをするの？」「サンタクロースってだれ？」そんな疑問に、ていねいな文章と美しい絵で答えてくれるのが、この本です。少し大きい子にどうぞ。

しかけ絵本・まどからおくりもの

五味太郎作 偕成社

サンタクロースがヘリコプターでやってきた。でも、このサンタクロース、ちょっとあわてんぼうみたいです。窓からのぞいて、ここはネコの家...と思ったらそれはブタが着ていたパジャマのアップリケ！！

楽しいしかけ絵本です。サンタクロースと一緒に窓をのぞいてみましょう！



絵本・ねずみくんのチョコッキ

なかえよしを作 上野紀子絵 ポプラ社

おかあさんが編んでくれた赤いチョコッキ。ねずみくんにぴったりです。ところが、みんなに貸しているうちに、チョコッキはものすごく伸びてしまいました。かわいそうなねずみくん・・・でも、最後のページをめくると？・・・うれしくなりますよ！

絵本・ねずみのいえさがし

『ねずみのほん1』

ヘレン・ピアス作 松岡享子訳 童話屋
ねずみが家をさがしています。

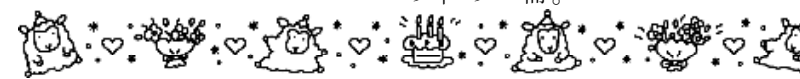
寒くもなく、暑くもなく、広すぎもせず、狭すぎもしない、そんな家はなかなかみつかりません。一生懸命探してやっとつけた家はどんな家かな？ピンクのしっぽと耳のかわいいねずみを主人公にした写真絵本です。他の『ねずみのほん』もどうぞ。

絵本・アンジェリーナと おうじょさま

ヘレン・クレイグ作・絵
きたむらまさお訳 大日本絵画

アンジェリーナは、バレエの好きなねずみの女の子。ある時、バレエ学校で王女様を招いて発表会をすることになりました。でも、アンジェリーナは練習しすぎて熱を出してしまいました。主役をもらえなかったアンジェリーナですが・・・

絵のすてきなアンジェリーナのシリーズの中の一冊。



★ すばなしの会のお知らせ

“すばなしの会みみずく”では、すばなしと絵本の読み聞かせを、毎月第3土曜日に行っています。ぜひ、楽しいおはなしを聞きに来てください！

次回は 1月19日(土) 2月16日(土)
時間 午後3:00~3:30
場所 水戸市立西部図書館 お話し会のへや





☆ 寒い冬も 絵本があれば ぽっかぽか！

今年は寒いですね！ 立春を過ぎても、まだまだ風が冷たくて、日陰では一日中氷が溶けません。それを見て大人はぶるぶる「おお、寒い！」でも、子どもは喜んで氷をぱきぱき割りながら歩きます。やっぱり「子どもは風の子」ですね。

さて、今回も、すてきな絵本をご紹介します。寒い冬も、絵本を読んでぽっかぽかになってくださいな。



雪は不思議な世界への入口かも！



絵本・ゆきのひのうさこちゃん

ディック・ブルーナ文、絵 石井桃子訳 福音館書店

うさこちゃんが朝起きてみると外は真っ白い雪景色。うさこちゃんは、ソリやスケートで楽しく遊びます。ところが、雪の中で小鳥が寒くて泣いています。かわいそうになったうさこちゃんは、どうしたと思いますか？

小さくてもあたたかさがぎゅっつりつまった、ブルーナの楽しい絵本です。

絵本・ゆきのひ

エズラ・ジャック・キーツ文・絵 木島始訳 偕成社

冬のある朝、ピーターが目をさますと外は一面の銀世界。そこで、ピーターはさっそく外にとびだして、雪に足跡をつけたり、木につもった雪を落としたり……。簡潔な文章と、美しい色彩のカラージュ（貼り絵）で、子どもの心を通して見た雪の日の一日を、画面いっぱいに描いた絵本です。

絵本・ゆうかなアイリーン

ウィリアム・スタイグ作 小川悦子訳 セーラー出版

アイリーンは、病気のおかあさんのかわりにドレスをお屋敷に届けることになりました。ところが、外は吹雪！ 日も暮れて、雪と風に悪戦苦闘！！

柔らかい線の楽しい絵で、表情豊かに描かれています。アイリーンと一緒に、少しでも冒険してみたいかがですか？ 最後はとてまあたかい気持ちになれますよ。

絵本・かじってみたいなお月さま

フランク・アッシュ絵と文 山口文生訳 評論社

ある夏の夜、友だちのコトリとお月さまを見ていたクマくんは、お月さまを食べてみたくなりました。矢にスプーンをつけて飛ばしたけれど失敗です。そこで今度は、ロケットを作って行くことに！ 夏から秋、そして冬。ようやく完成したロケットに乗って、クマくんはお月さまを食べることができたのでしょうか？

素朴な絵の、ほのぼのとした絵本です。



絵本・月夜のみみずく

ジェイン・ヨーレン詩 ジョン・ショーエンハール絵 かどうかお訳 偕成社

冬の夜更け、女の子は父親と一緒に森へみみずくに会いにでかけます。張りつめた冬の冷たい空気の中、初めて出かけた女の子は緊張と期待でいっぱいです。おとうさんがみみずくを呼び、女の子は待ちます。そして……みみずくの姿が夜の闇に浮かび上がります。

冬の夜の森には、動物や鳥たちもていねいに描き込まれています。そして、美しく力強いみみずくの姿には心が動かされます。



★ おはなし会のお知らせ

“すばなしの会みみずく”では、すばなしと絵本の読み聞かせを、毎月第3土曜日に行っています。ぜひ、楽しいおはなしを聞きに来てください！

次回は
時間
場所

3月15日(土)、 4月19日(土)
午後3:00~3:30
水戸市立西部図書館 お話し会のへや